

5:30 ボホールトロピックスリゾートクラブを出発。水着は来て着替え/タオルは別に持ちましょう。  
車のナンバープレートを写真撮って、ドライバーの携帯番号を控えてください。

6:00 『リラ・ジンベイ』に到着。貴重品は大きなカバンに入れて必ず鍵が掛かるように  
しておいてください。貴重品の安全管理は必須です。ドライバーと合流の方法/ポイントは重要です。



↑入口看板



↑小道歩く



↑バスケット抜け



↑お勧め合流ポイント

6:15 □支払い場所にて、ジンベイスイム料1,500ペソの支払いをします。 (トイレ/シャワーエリア)  
□支払いの時に、リストバンドが渡されます。□マスク/スノーケル無料ですが持参をお勧めします



↑料金所



↑リストバンド/領収書



↑ブリーフィング所



↑緑：日本人 (外国人)

□領収書とリストバンドを持ってブリーフィング場所に入ります。バインダーに名前/国籍を書きます。  
□領収書とリストバンドに番号が入ります。リストバンドはスタッフが巻いてくれます。

#### ★6:00からジンベイ捜索隊が、海でジンベイを探しています。

ジンベイはリラに朝食(オキアミ)を食べに来ます。ずっと滞在しているわけではありません。

□待ち時間が長くなる可能性はあるので、本など暇つぶしグッズがあると良いかもです。

7:33 ジンベイ発見！<2023年3月28日ケース>

7:40 □ジンベイが発見されると『ブリーフィング』が始まります。

- 1 ジンベイザメの前方範囲では5m、後方範囲では6m離れる事。(実際は無理です)
- 2 日焼け止めなどは厳禁で、日焼け止めを塗っているとジンベイが逃げるようです
- 3 故意に、ジンベイに接触をした場合、即時海から出されて罰金5,000ペソです。
- 4 自分のカメラの持ち込みは可能。ジンベイに当たらないように気を付けてください。



★ブリーフィングエリアに、バスタオルやシャンプーを置く棚のスペースがありますが、貴重品は絶対に置かないようにしてください。

★フィンのレンタルは250ペソ

↑ブリーフィング会場：3か所あって、左:韓国人、中央:その他、右:中国人となっていました。

7:45 □ブリーフィング終了後、エントリーエリアに移動。入り口で**番号を入れた領収書**の確認があります。

□ライフジャケットが配布されます。ライフジャケットを着て待機します。

□船までの足場は良くないので、サンダルもしくはダイビングのブーツは必須です。

□フィンも必ずご自身のフィンをお持ちすることをお勧めします。※施設で別途レンタルはできます。

□マスクの曇り止めはしっかりやりましょう。※参加者に・・・マスクが曇っている人が多かったです。



↑ライフジャケット



↑エントリーポイント



↑小舟10人乗り

- 8:00 □係員に呼ばれた順番で、小舟に乗り込みます。1ボート10人程度です。移動は5分も掛かりません。  
**ボート番号**を覚えるようにスタッフに言われます。レンタルマスクはボート上で渡されます。  
 持ち物はできる限り最小限にしておいて、貴重品は持ち込まないが原則です。
- ボートからのエントリーは水面も近いので簡単です。マスクをしっかり押さえて入ります。  
 エキジットはボートに「はしご」があります。
- 潜り初めに一度、「スノーケルクリア」の練習をしましょう。ブツと息を吐いて  
 水を出す練習です。水が入っても慌てないようにしましょう。**パニックになると事故になります。**
- 絶対にジンベイに触らないでください。厳しいです。



□約30分でガイドが、終了の合図をするので、来た時と同じボートに上がります。

8:40 陸にボートが戻りました。

□陸についたら、まず、ライフジャケットを係員に戻します。



↑トイレ/シャワー



↑女子シャワー室



↑男子シャワー場所

8:41 □シャワー室が女子は特に混みあいそうですので、急いでシャワーを浴びましょう。

8:50 □シャワー終了

8:55 □車出発しました。 ジンベイ発見<7:30>から1時間半で出発可能でした。

### ジンベイ視察ツアーを終えての考察

- 事前予約は不要だったが、道路の込み具合を考えると、早く行く方が良いと考える。
- 早朝の移動ならボホールトロピックスリゾートクラブから30分で移動可能
- 復路のリラからボホールトロピックスリゾートクラブまでは45分で移動。7時過ぎると道が混む。
- 荷物を置く場所はあるが、安全を考えると貴重品は大きな鞆に鍵を掛けていれて、車で管理。
- サンダルもしくはブーツが必須である。：足場は良くない。
- フィン無しで泳いでいる人も多かったが、フィンがあると自由度は高いのでお勧め。
- ライフジャケットは水中で潜りたい場合は外しても良い。当日フライトがある場合は潜ることはお勧めはしない。
- ウエットスーツもしくは、長袖長ズボン系のスイミングウエアは必要である。
- 濡れた水着を持ち歩くビニール袋等は事前に用意しておく必要がある。
- 時間に関しては読みにくい。  
 エリアは6:00amから開いていて、受付も開始されるが、ジンベイが来るまでは待機状態となる。2023年2月には3日ほど・・・ジンベイが出なかった日があるとの事。  
 6:00amの段階でジンベイがいれば、即時ブリーフィング、エントリーとなるようだ。
- 11:30がファイナルコールとなっている。それ以降は入れない。
- 万が一ジンベイが現れない場合は、入場料は払い戻しとなる。
- 『リラ・ジンベイ』は100%ではない。→次のスケジュールを考えて諦める時間を想定する。  
 必要出発時間の、1時間半前が・・・限界待機時間。